

定例市長記者会見

日 時 令和2年6月1日（月）午後1時10分から

場 所 市庁舎東館8階 大会議室

発 表 項 目

企画管理部 情報統計課

「電波の日・情報通信月間」
令和2年度 総務省北陸総合通信局長表彰
【情報通信月間功労】の受賞について . . . 資料1

教育委員会 統合校整備等推進室

新八尾中学校の校歌について . . . 資料2

「電波の日・情報通信月間」 令和2年度 総務省北陸総合通信局長表彰 【情報通信月間功労】の受賞について

1 受賞理由

この賞は、電波の利用や情報通信の発展に功績のあった個人や団体を、「電波の日」（6月1日）と「情報通信月間」（5月15日～6月15日）に合わせて国が毎年表彰しているものです。

このたび本市は、「富山市センサーネットワーク事業」による取り組みが評価され、令和2年度総務省北陸総合通信局長表彰【情報通信月間功労】を受賞しました。

富山市センサーネットワークは、市内の居住エリアのほぼ全域をカバーする通信網（LoRaWAN）と IoT センサーから収集したデータを管理するプラットフォームからなる情報基盤であり、平成30年度に総務省が所管する情報通信技術利活用事業費補助金の交付を受けて市が構築したものです。

令和元年度に、このセンサーネットワークを活用して市が実施した「こどもを見守る地域連携事業」と民間事業者等を対象とした「実証実験公募事業」の取り組みが、IoT 技術の今後の新たな活用可能性を切り拓き、地域情報化の推進に貢献したものと高く評価され、今回の受賞となったものです。

2 受賞事業の概要

（1）こどもを見守る地域連携事業

本事業は、平成30年度と令和元年度の2か年で芝園小学校など市内の小学校16校で実施しました。小学生に GPS センサーを所持してもらい、収集した登下校時の移動データを富山大学と共同で解析し、地図上に「見える化」したうえで学校関係者等に情報提供しました。地域や学校では、交通指導員の配置や通学路を検証する上で参考にされるなど、安全対策を強化するための材料として活用いただいております。

（2）実証実験公募事業

本事業は、令和元年度から、このネットワークを民間企業や大学等の研究機関に無償で提供し、新たな IoT センサーの開発やビジネスの創出に繋げることを目的に実施したものです。「路面電車の南北接続に伴う人の流れの変化の見える化」など、民間ならではの視点に立った23の公募事業（36団体）が実施され、その成果については市のホームページでも紹介しております。

記者発表資料－２

新八尾中学校の校歌について

1 主旨

令和4年4月に開校を予定している八尾中学校と杉原中学校を統合した新八尾中学校について、校歌の制作をシンガーソングライターの「南こうせつ氏」にお願いするもの。

2 制作者

南 こうせつ 氏 (71歳)

1949年 大分市出身

1970年 「かぐや姫」を結成。「神田川」や「妹」などを発表。

解散後もソロとして「夢一夜」などのヒット作品を発表。

現在は九州での田舎暮らしを行いながら、コンサートを中心に活動している。

校歌制作例として、平成20年に大分県杵築市立山香中学校、令和元年に福島県飯舘村立いいたて希望の里学園（作曲のみ）などがある。

3 依頼理由

新八尾中学校は、従来の市が提案し実施する学校統廃合とは異なり、地元住民からの統合要望により統合を決定したものであり、統合に係る意見調整なども地元住民が中心となって進めている。

この度、地元の八尾地域出身で富山市特別副市長を務める、女優・タレントの柴田理恵氏からの助言をもとに、地元から制作候補者の推薦があり、地元要望を尊重し、「南こうせつ氏」に新八尾中学校の校歌制作を依頼するもの。

4 制作スケジュール（予定）

令和2年度 制作者による現地取材等の実施

令和3年度 校歌制作

令和4年4月 開校

問い合わせ先 教育委員会事務局統合校整備等推進室 電話 443-2241